

2017年 7月15日(土)

親子で体験!



じてんしゃスクール

尾張旭市立
三郷小学校PTA

だんご会 主催



夏休み前に楽しく学ぼう！ 自転車交通ルールとテクニック

まず、運動場に出陣したコースで交通安全子ども自転車大会の代表選手、4人のお兄さん（6年生）がお手本を見せてくれました。交通ルールを守り、きびきびと運転する姿は、かっこいい！

さあ、今日は、お兄さんたちのようにかっこいい自転車乗りを目指して、練習をするよ！

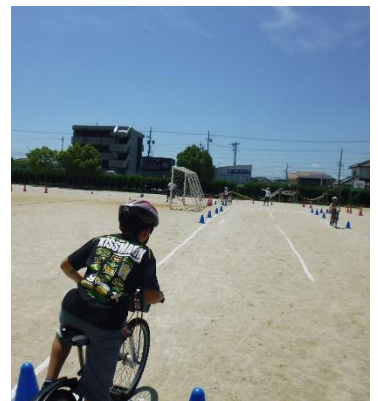
まずは、基本動作。自転車の左側に立つ。自転車にまたがったら、左足をつく。ブレーキは両手でじわ〜っと。安全確認は、右・左・右・うしろ。

次に、一本橋やスラロームをゆっくりとクリア。「止まれ」の標識では、ブレーキをかけて止まる。発車の前には、安全確認「右・左・右・うしろ」。

そして、いよいよ、運動場いっぱい広がったコースにチャレンジ。「楽しい！」「もっと何回もコースをまわりたい！」の声。

最後に、もう一つのお楽しみ「おもしろ自転車体験」のコーナー。見たことのない不思議な形の自転車。どうやって乗るのかな。どうやってこぐのかな。子どもも大人も夢中です。

みなさん！ 夏休みも元気に安全に、自転車を楽しんでくださいね。



協力：守山警察署・ドバッツライノハウス
三郷小PTAだんご会・三郷小学校
尾張旭市



守山警察署





運動場に「交通安全子ども自転車大会」のコースが出現！



信号や障害物（止まっている車）、踏切や横断歩道もあります。見通しの悪い交差点には赤い「止まれ」の標識と白い停止線。自転車はくるまのなかま。横断歩道では、歩行者優先。停止線の手前で止まって、歩行者が渡り終わるのを待ちます。大会の代表選手が見本を見せてくれた後、挑戦です。手信号もチャレンジできたかな。

地元の自転車屋さん、ドバツツライノハウスの齊場さん。サドル（いす）の高さの調節のお話。通常、つま先がつく高さがかぎやすい位置です。説明の後は、実際に参加者の自転車を一台ずつ点検。子どもは、ぐんぐん大きくなるので、時々調整が必要です。



守山警察署

守山警察署のおまわりさん、平川さんのお話。自転車は、自動車と違って体がむきだしです。身をまもるために必要なのが、ヘルメットです。ビニール袋に入った豆腐を頭に見たてて、転倒時の衝撃を実験。ヘルメットの効果を実感しました。



チャイルドビジョンをつけて子どもの視野を実感。大人より狭い視野だから、安全確認はしっかりと！

ドバツツライノハウスの

おもしろ自転車体験コーナー



タンデム自転車は、お父さんが前、子どもは後ろ。いっしょにこぐのは、楽しいね！
操縦がとっても難しい自転車も登場。大人も子どもも夢中でトライ！



OSCN じてんしゃスクール

TEL 0561-52-3134 (片山)
www.oscn-school.org